筑波銀行 NEWS RELEASE

2021年1月13日

「星の王子さまフランス版発刊75周年記念コイン」予約販売のお知らせ

筑波銀行（頭取：生田　雅彦、本店：茨城県土浦市）は、「星の王子さまフランス版発刊75周年記念コイン」の予約販売を、1月18日(月)より開始しますのでお知らせいたします。

このコインは、世界中に愛され今なお根強い人気を誇る「星の王子さま」がフランス版発刊から2021年で75周年を迎えた事を記念し、世界最古の造幣局と言われているフランス国立造幣局（モネ・ド・パリ）が鋳造するもので、下記のとおり予約販売を開始いたします。

記

1．販売概要

	種類	販売価格	数量
A	200ユーロ金貨 満天の星	550,000円	限定 500枚
B	50ユーロ金貨 ぼくと三日月	143,000円	限定 200枚
C	50ユーロ金貨 ぼくの物語	143,000円	限定 200枚
D	50ユーロ金貨 ぼくとキツネ	143,000円	限定 200枚
E	金貨3種セット (B,C,D)	423,500円	限定 400セット
F	カラー銀貨3種セット	39,600円	限定 1,300セット
G	500ユーロ金貨 ぼくと三日月	2,640,000円	限定 70枚

※いずれも税込価格です。
※各商品はすべて特製ケースと発行証明書を付けてお渡しいたします。
※カラー銀貨3種セットは、単品販売はいたしません（セットでの販売のみです）。

2．予約販売受付期間
2021年1月18日（月）～　2月5日（金）
※数量限定のため、受付期間中であっても販売予定数量に達した場合は、販売を締め切らせていただきます。

3．お引渡し予定日
2021年3月9日（火）以降

4．販売窓口
当行全営業店

以　上

報道機関のお問合せ先
筑波銀行　総合企画部広報室
TEL 029－859－8111

商品の一覧

A.200ユーロ金貨 満天の星

550,000円(税込)

限定500枚

品位:99.9%　重量:31.104g　直径:37mm　状態:プルーフ

B.50ユーロ金貨 ぼくと三日月

143,000円(税込)

限定200枚

品位:99.9%　重量:7.78g　直径:22mm　状態:プルーフ

C.50ユーロ金貨 ぼくの物語

143,000円(税込)

限定200枚

品位:99.9%　重量:7.78g　直径:22mm　状態:プルーフ

D.50ユーロ金貨 ぼくとキツネ

143,000円(税込)

限定200枚

品位:99.9%　重量:7.78g　直径:22mm　状態:プルーフ

Le Petit Prince

Le Petit Prince® © Succession Antoine de Saint-Exupéry 2021

E.金貨3種セット

423,500円(税込)

限定400セット

B.50ユーロ金貨　ぼくと三日月
C.50ユーロ金貨　ぼくの物語
D.50ユーロ金貨　ぼくとキツネ

F.カラー銀貨3種セット

39,600円(税込)

限定1,300セット

①10ユーロカラー銀貨　ぼくと三日月
②10ユーロカラー銀貨　ぼくの物語
③10ユーロカラー銀貨　ぼくとキツネ
品位:99.9%　重量:22.2g　直径:37㎜　状態:プルーフ

G.500ユーロ金貨　ぼくと三日月

2,640,000円(税込)

限定70枚

品位:99.9%　重量:155.5g　直径:50㎜　状態:プルーフ

※限定数希少につき、お1人さま1枚までとさせていただきます

▲動画によるコイン紹介をご覧いただけます。

Le Petit Prince® © Succession Antoine de Saint-Exupéry 2021

デザインと解説

金貨、銀貨　共通裏面

中央に「75周年」のロゴと表紙にも多く採用されている王子さまの立ち姿の挿絵、額面などをデザイン。その周りには星が散りばめられ、タイトル名が『Le Petit Prince』(フランス語)、『The Little Prince』(英語)、『Der Kleine Prinz』(ドイツ語)、『星の王子さま』(日本語)と、翻訳版が多く出版されている代表的な4カ国語で刻印されています。

ぼくと三日月

（500ユーロ金貨、50ユーロ金貨、10ユーロ銀貨　共通表面）

原作には登場しない「三日月」のモチーフを大きく配し、そこにちょこんと腰掛けて遠くをみつめる王子さまを描いたオリジナリティ溢れるデザイン。その先には北斗七星や土星など、大小さまざまな星が描かれています。発行国（République française）を表す「RF」、星の王子さま（Le Petit Prince）トレードマーク「LPP」なども刻まれています。カラー銀貨は王子さまがカラーで描かれ、原作の世界観を感じさせるデザインとなっています。

ぼくの物語

（50ユーロ金貨、10ユーロ銀貨　共通表面）

背景に描かれているのは、作中で王子さまが住んでいた小惑星「B-612」。そこで、読みかけの本に王子さまが腰かけて考え事をしています。王子さまは何に思いをはせているのか、作中で王子さまが旅した星で出会う地理学者の大きな本を思わせるような、想像を掻き立てるデザインです。背景には、作中にも登場する「花」のモチーフや、土星など大小さまざまな星が散りばめられています。カラー銀貨は王子さまと本がカラーで描かれ、原作の世界観を感じさせます。

ぼくとキツネ

（50ユーロ金貨、10ユーロ銀貨　共通表面）

王子さまがいくつもの星を旅してたどり着いた地球で出会う「キツネ」と丘でかけっこをしている様子が描かれています。キツネは、「いちばんたいせつなことは、目に見えない」という言葉や「絆」の大切さを教えてくれる存在として描かれており、そんな関係性を想像させるデザインです。背景には、作中の挿絵にも描かれている地球の風景や、土星など大小さまざまな星がコラージュされています。

Le Petit Prince® © Succession Antoine de Saint-Exupéry 2021

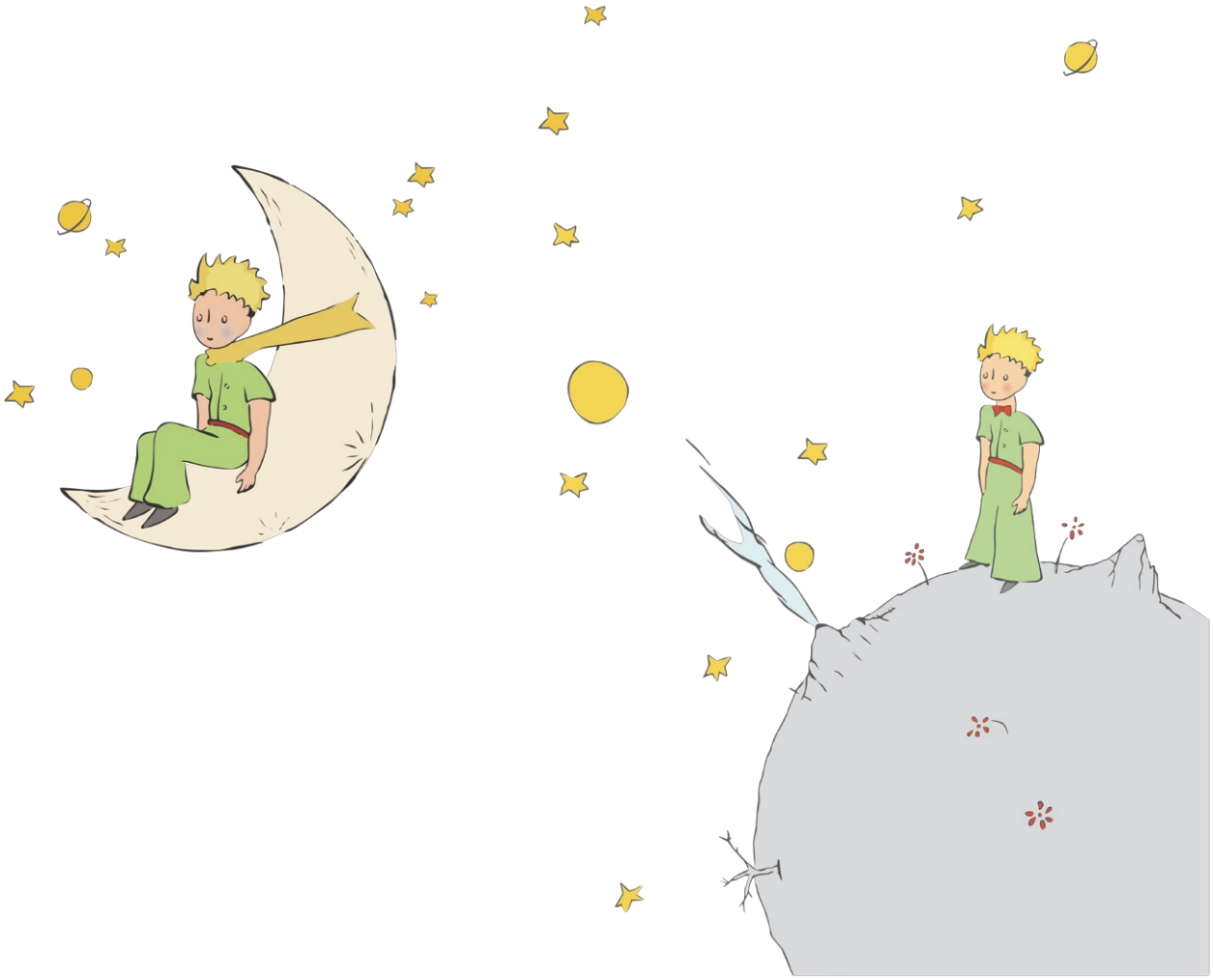
満天の星

（200ユーロ金貨）

表　面

純真無垢な王子さまの肖像が中央に大きく描かれ、満天の星が渦巻くように囲んでいます。それは、まるで星たちが王子さまの訪問を喜んでいるかのようです。星は、発刊75周年にちなみ、75個描かれています。また、発行国（République française）を表す「RF」、星の王子さま（Le Petit Prince）のトレードマーク「LPP」も刻まれています。

裏　面



（参考）

サン=テグジュペリと「星の王子さま」

アントワーヌ・ド・サン=テグジュペリ（Antoine de Saint-Exupéry）は、1900年にフランス・リヨン市で生まれました。12歳で初めて飛行機に乗り、21歳から2年間兵役で航空隊につとめた後、民間の郵便飛行士に転身。サハラ砂漠の飛行場中継基地などに赴任した体験をもとに「南方郵便機」を出版。1935年パリからサイゴンへの夜間飛行記録に挑戦中、リビア砂漠に不時着し奇跡的な生還。以後「夜間飛行」や「人間の大地」などを発表し高い評価を受けます。「星の王子さま」は第二次世界大戦中に亡命先の米国で執筆し、1943年に北米で出版。1944年に偵察飛行中、消息不明となります。2年後の1946年にフランス版「星の王子さま」（原題：Le Petit Prince)が発刊されました。フランスの最後の独自通貨として1992年に発行された50フラン紙幣には、サン=テグジュペリの肖像と星の王子さまが描かれています。

「星の王子さま」は、300以上の言語に翻訳され全世界での累計発行部数は2億部以上にのぼり、大人から子供まで世代・国・時代を超えたロングベストセラー童話となりました。日本では1953年に岩波書店より初版を発売以来800万部以上発売。1999年には世界初の「星の王子さまミュージアム」が神奈川県箱根に誕生するなど、根強い人気を誇っています。砂漠に飛行機で不時着した「僕」が出会った小さな王子さまの物語が問いかける、素朴かつ深いメッセージと言葉の数々は、三四半世紀の時を超えてなお、現代に生きる人々の心をとらえてやみません。

サン=テグジュペリ

「星の王子さま」と肖像が描かれた50フラン紙幣

フランス国立造幣局(モネ・ド・パリ)

フランス国立造幣局（Monnaie de Paris）は、シャルル2世により864年に設立された1150年の歴史を有する世界最古の造幣局で、現在に至るまで稼働し続けている最古の企業でもあります。フランスの貨幣鋳造の歴史は、貨幣関係事業を統合したシャルルマーニュ大帝の時代の9世紀にさかのぼります。18世紀に建設されたパリの造幣局には、美術館が併設。全て職人の手作りでメダル、記念コイン、勲章、各種装身具などの製作を行っており、その高い芸術性や独創性、デザイン性が高く評価されています。2019年には「葛飾北斎」の名画「神奈川沖浪裏」をモチーフにしたコインを製作し、日本でも高い人気を得ました。

MONNAIE DE PARIS

葛飾北斎生誕260年記念「北斎金貨」
（冨嶽三十六景 神奈川沖浪裏）